

### 木登瀬トンネル安全祈願祭

## 工期内の無事祈る



鎌入れの儀を行う木山社長(左)と  
穿ち初めの儀を行う橋口社長=始良町の現地で

木登瀬トンネル改良工  
事の安全祈願祭が23日、  
始良郡始良町上名の現地  
で行われ、発注者の福元  
久夫始良町長や、施工業  
者の第一建設(株)・(株)橋口

組共同企業体、協力業者  
の笹島建設(株)など、関係  
者約70人が出席して工事  
の安全を祈願した。

祈願祭に先立ち行われ  
た神事では、福元町長が  
刈り初めの儀を、木山裕  
継第一建設(株)社長が鎌入  
の儀を、橋口一二三(株)

田之上春雄所長)は23  
日、加世田土木事務所、  
県技術士会、農村振興技  
術連盟加世田ブロックと  
の共催で、「新しい魚道

橋口組社長が穿ち初めの  
儀を執り行った後、出席  
者が次々と玉ぐしを捧げ  
て無事故での完成を祈っ  
た。  
神事終了後、発注者の  
福元町長と来賓を代表し  
て新屋幸一始良町議会議  
長が「地域住民が待ち望  
んでいた木登瀬トンネル  
が国や県、議会の承諾を  
得て、いよいよ改良工事  
着工の運びとなったこと  
は誠に喜ばしい」とそれ  
ぞれの立場から祝辞を贈  
り、施工業者を代表して  
木山社長が「特殊な技術  
を要する高度な工事であ  
り、施工は名誉なこと  
無事故無災害での竣工  
を誓う」と謝辞を述べ  
た。

り延長83が、幅員7・25  
に改良するもので、8  
月30日の完成を目指す。  
なお、設計は(株)オリエ  
担当した。

### 魚道について自主研究集会

## 生態系配慮の工事を



魚道の在り方について学んだ研究集会  
=加世田市の加世田合同庁舎で

の考え方「自主研究集会  
を開いた。管内の事例発  
表や講演に参加者らは、  
終始真剣な面持ちで聴講  
していた。

た河川工事の事例発表に  
入った。  
このあと、魚のすみや  
すい川づくり研究会の主  
メンバーである君塚芳輝  
氏が「新しい魚道の考え  
方「技術ではなく理念を  
地域で育てる」と題し

平成13年の土地改良法  
の改正により、農業農村  
整備の実施に際し環境と  
の調和への配慮が、これ  
からの公共事業の在り方  
として追加された。研究  
集会是魚類を中心とした  
生態系との調和に配慮す  
るために、管内で施工さ  
れた事例などを参考に、  
これからの魚道の在り方  
について考えるために計  
画されたもので、当日は  
各行政職員をはじめ、コ  
ンサルタントなど約90人  
が参加した。

冒頭、田之上所長が  
「今日の研究集会で得た  
ものが、河川の生態系を  
はじめ自然環境に配慮し  
た事業の在り方に反映し  
ていけるものとなるよう  
に、しっかりと学んでい  
たさう」と挨拶した。

顧客の信頼へ全力  
中元 克明さん  
入社して9年目にな  
ります。損害保険、生  
命保険の企画・営業が  
中心で、毎日新規開拓  
に励んでいます。昨年  
ファイナンシャルプラ  
ナーの資格を取得し、  
仕事の面でも充実して  
います。また、日頃所  
長から「元気で、さわ  
ら火災保険まで保険の  
プロとしてお客さまに  
愛され、おかげさまで  
今年創立25周年を迎え、  
夏頃式典も予定してい  
ます。これからも所長  
を含めやさしい6人の  
スタッフとともに、顧  
客の方々に信頼される  
よう全力を尽くしてい  
きたいと思っています。  
私はスポーツが好き  
で、高校、大学時代と  
ラグビーで体を鍛えま  
した。現在は、甲南ク  
ラブというチームに所  
属し、気心知れた仲間  
と練習や試合に出て汗  
を流しています。最近  
では1月にあった高校  
新人戦で母校甲南高校  
が優勝したことが、喜  
びとともに励みになっ  
ています。  
(有鶴岡保険事務所)

### あさくま浄化槽メンテナンス

## KES九州初の取得

KESSは、環境活動  
(久留正成理事長、事  
務局・鹿児島市)。

初めてになる。  
「大手取引先から1  
昨年、グリーン調達を  
しているかどうかの問  
い合わせがあった。将  
来、業者選定の重要な  
基準になる」(朝隈一  
誠会長)と判断、平成  
15年6月13日にキック  
オフした。省資源を目  
標に部門別にガソリン  
・軽油の3%低減、電  
気使用量5%低減、新  
規購入用紙5%削減等、  
具体的な数値目標を設  
定した。評価にはまだ  
バラツキがあるが、社  
員24人共通の目標に向  
かって動き出した。

朝隈社長は「KES  
導入以前から各部署や  
個人で経費節約に取り  
組んではいた。運用を  
始めてから皆が一懸  
命に取り組みようにな  
った。これが一番の成  
果だと思つ」と語る。

最高責任者は朝隈会  
長、環境管理責任者は  
東義光部長、事務局は  
坂元千栄美さん。

登録証を手にする朝隈  
会長(左から2人目)と  
橋口社長(白3人目)ら

21フオーラム」が実  
践し、2年間で130  
社を超える認証実績の  
ある地域版環境マネー  
ジメント規格で、費用  
負担が少なく規格もや  
さしく分かりやすいこ  
とから、全国各都市で  
地域の実情に合ったシ  
ステムの構築が進んで  
いる。規格にはステッ  
プ1とステップ2があ  
るが、今回同社が取得  
したのはステップ2で、  
国際規格のISO14  
001と同じ要求項目  
を設けている。ちなみ  
にステップ2認証は

15年度までに完成した  
電線共同溝整備地区にお  
いて九州地方整備局鹿児  
島支店が、

### 初のボランティア・サポート

## 国道3号で植栽や清掃



花を植える参加者ら  
=鹿児島市の現地で

ボランティア・サポ  
ート・プログラムは、国土  
交通省が管理する直轄道  
路を対象に、自治体と共  
に美化・清掃を実施して  
いる団体を支援するシス  
テム。  
今回の花植え替えは、  
クリセンセマム・ノース  
ポール300本、アイス  
ランドポピー300本な  
ど合計で900本を植え  
るもの。同日は鹿児島市  
国道3号伊敷街道沿いの  
草牟田地区、新照院地区、  
新上橋地区の3通り会が  
参加し、花植え替えと水  
の散布、周辺の清掃等